

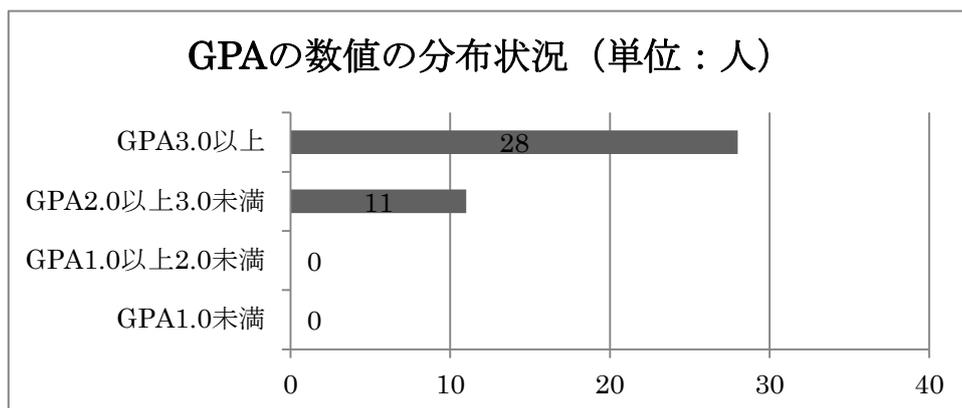
様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|------|--------------------|
| 学校名 | 医療専門学校 水戸メディカルカレッジ |
| 設置者名 | 社会福祉法人 北養会 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

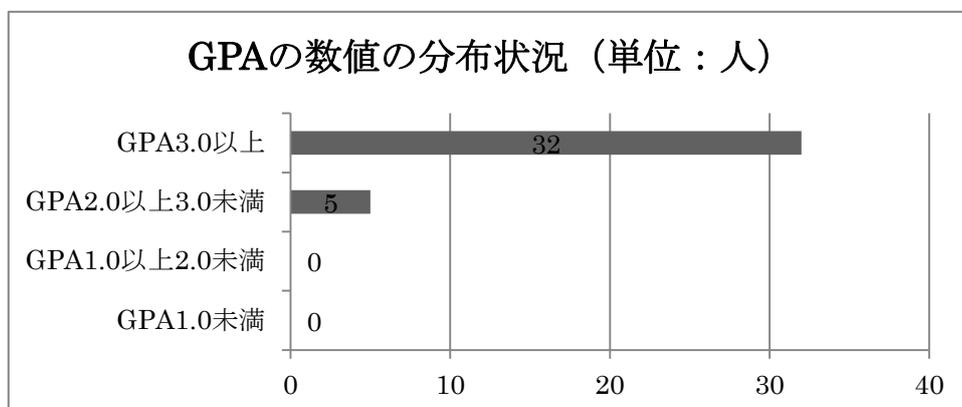
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|-------|----|-----------|---|---------|-------|---|--------|-------|---|--------|-------|----|------|-------|
| <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度の授業終了後に授業実施記録をもとに専任教員と担当講師とで協議し、次年度の授業計画(シラバス)を作成する。年度末に学科内会議にてすべての授業計画(シラバス)について審議する。これを新年度当初に学生に公表する。 シラバスの作成過程及び時期 <ul style="list-style-type: none"> 7月または1月 授業計画(シラバス)(案)の内容を検討 2月 学科内会議にて審議。授業計画(シラバス)の決定 シラバスの公表時期： 4月 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>授業計画書の公表方法</p> | <p>事務室に「高等教育無償化関係書類」を備え付けし、閲覧。希望者には配布。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業計画に成績評価の方法・基準を示すか、初回授業で成績評価の方法・基準を示す。 学修成果は、試験の成績及びレポート、平素の授業態度、技術習得状況、出席状況並びに実習の成績等により科目担当教員が評定する。 学修評価の基準は、優(80点以上)、良(70点以上80点未満)、可(60点以上70点未満)、不可(60点未満)で評定し、可以上を合格とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 履修科目の学修成果を100点満点で点数化。 全科目の合計点の平均を算出。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>GPA</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学修の評価</th> <th>素点</th> <th>成績ごとのポイント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>優</td> <td>80～100点</td> <td>4ポイント</td> </tr> <tr> <td>良</td> <td>70～79点</td> <td>3ポイント</td> </tr> <tr> <td>可</td> <td>60～69点</td> <td>2ポイント</td> </tr> <tr> <td>不可</td> <td>～59点</td> <td>0ポイント</td> </tr> </tbody> </table> | | | 学修の評価 | 素点 | 成績ごとのポイント | 優 | 80～100点 | 4ポイント | 良 | 70～79点 | 3ポイント | 可 | 60～69点 | 2ポイント | 不可 | ～59点 | 0ポイント |
| 学修の評価 | 素点 | 成績ごとのポイント | | | | | | | | | | | | | | | |
| 優 | 80～100点 | 4ポイント | | | | | | | | | | | | | | | |
| 良 | 70～79点 | 3ポイント | | | | | | | | | | | | | | | |
| 可 | 60～69点 | 2ポイント | | | | | | | | | | | | | | | |
| 不可 | ～59点 | 0ポイント | | | | | | | | | | | | | | | |

【理学療法学科】



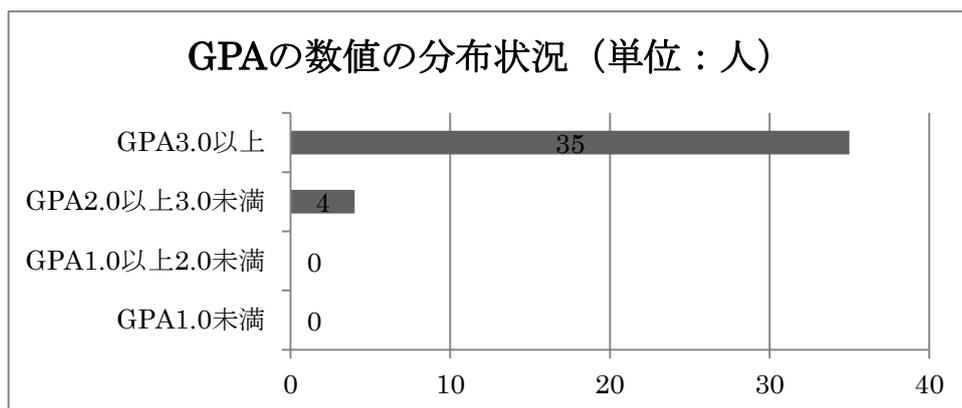
下位 4 分の 1 : GPA2.8 以下 (9 名)

【言語聴覚療法学科】



下位 4 分の 1 : GPA3.2 以下 (9 名)

【看護学科】



下位 4 分の 1 : GPA3.1 以下 (9 名)

客観的な指標の
算出方法の公表方法

事務室に「高等教育無償化関係書類」を備え付けし、閲覧。
希望者には配布。

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

- ・各学科における教育課程の全てを修得したと認められた者に、教員会議の議を経て、卒業を認定する。
- ・社会人としての礼節と医療人としての共感的態度を併せ持ち、倫理的思考・活動ができる。
- ・専門家として必要な基礎知識・技術の習得とともに、知的好奇心と向上心を養い、迅速に問題を解決できる能力を身につける。
- ・医療・保健・福祉各分野に渡る広い視野で物事を捉え、地域社会の一員として、積極性・社会性かつ協調性を持った臨床専門家を目指す。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

事務室に「高等教育無償化関係書類」を備え付けし、閲覧。
希望者には配布。